

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2022年6月22日まで（2012年8月8日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるGIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として投資する証券投資信託において為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	三菱UFJ米国リートファンドA<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を通じて米国の定義による「REIT」（Real Estate Investment Trust）にかかる有価証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国リートファンド A<為替ヘッジあり>（毎月決算型）

愛称：アメリカンストリート

第42期（決算日：2016年1月22日）

第43期（決算日：2016年2月22日）

第44期（決算日：2016年3月22日）

第45期（決算日：2016年4月22日）

第46期（決算日：2016年5月23日）

第47期（決算日：2016年6月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>（毎月決算型）」は、去る6月22日に第47期の決算を行いましたので、法令に基づいて第42期～第47期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) のご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	8
◇1万口当たりの費用明細	9
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	10
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	12
◇分配金のお知らせ	13
◇お知らせ	13

投資対象ファンドのご報告

◇GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	16
◇マネー・マーケット・マザーファンド	30

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		(参考指数) FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み)		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税金分配	みき騰落	期中騰落	期中騰落				
18期(2014年1月22日)	9,862	円	円	%	%	%	%	%	百万円
19期(2014年2月24日)	10,162	20	20	3.0	3.5	0.1	—	98.7	755
20期(2014年3月24日)	10,150	20	20	3.2	11,371	3.4	0.1	—	98.6
21期(2014年4月22日)	10,464	20	20	0.1	11,417	0.4	0.1	—	99.7
22期(2014年5月22日)	10,671	20	20	3.3	11,760	3.0	0.1	—	98.7
23期(2014年6月23日)	10,917	20	20	2.2	12,042	2.4	0.1	—	98.7
24期(2014年7月22日)	11,075	20	20	2.5	12,341	2.5	0.1	—	98.7
25期(2014年8月22日)	11,216	20	20	1.6	12,559	1.8	0.1	—	100.5
26期(2014年9月22日)	11,216	20	20	1.5	12,811	2.0	0.1	—	98.8
27期(2014年10月22日)	10,659	20	20	△4.8	12,231	△4.5	0.1	—	98.7
28期(2014年11月25日)	11,079	20	20	4.1	12,793	4.6	0.1	—	98.6
29期(2014年12月22日)	11,080	520	20	4.7	13,248	3.6	0.1	—	98.9
30期(2015年1月22日)	11,473	20	20	3.7	13,595	2.6	0.1	—	101.3
31期(2015年2月23日)	11,473	20	20	6.3	14,424	6.1	0.1	—	98.6
32期(2015年3月23日)	12,171	20	20	△3.1	14,173	△1.7	0.1	—	98.7
33期(2015年4月22日)	11,777	20	20	2.2	14,525	2.5	0.1	—	98.9
34期(2015年5月22日)	12,013	20	20	△5.0	13,844	△4.7	0.1	—	98.6
35期(2015年6月22日)	11,387	20	20	△2.0	13,559	△2.1	0.1	—	98.6
36期(2015年7月22日)	11,135	20	20	△1.9	13,386	△1.3	0.1	—	98.9
37期(2015年8月24日)	10,899	20	20	0.7	13,409	0.2	0.1	—	98.6
38期(2015年9月24日)	10,954	20	20	0.3	13,368	△0.3	0.1	—	98.9
39期(2015年10月22日)	10,966	20	20	△3.3	13,027	△2.6	0.1	—	98.7
40期(2015年11月24日)	10,580	20	20	7.2	13,899	6.7	0.1	—	98.9
41期(2015年12月22日)	11,127	220	20	△1.6	13,798	△0.7	0.1	—	98.6
42期(2016年1月22日)	10,934	20	20	△1.0	13,739	△0.4	0.1	—	98.6
43期(2016年2月22日)	10,808	20	20	△5.6	12,979	△5.5	0.1	—	98.8
44期(2016年3月22日)	10,188	20	20	1.5	13,128	1.1	0.1	—	98.8
45期(2016年4月22日)	10,325	20	20	7.6	14,361	9.4	0.1	—	98.8
46期(2016年5月23日)	11,087	20	20	△0.4	14,348	△0.1	0.1	—	95.7
47期(2016年6月22日)	11,028	20	20	0.3	14,546	1.4	0.1	—	95.3
48期(2016年7月22日)	11,045	20	20	4.2	15,238	4.8	0.0	—	98.8
49期(2016年8月22日)	11,090	420	20						346

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE NAREIT All Equity REITsとは、FTSE International Limited (以下「FTSE」)が算出・公表する米国の代表的なREIT株価指数で、米国の上場不動産投資信託証券の値動きを示す代表的な指数の1つです。FTSE NAREIT All Equity REITsインデックスの全ての権利はFTSEおよびNAREITに帰属します。「FTSE[®]」はLondon Stock Exchange Groupが所有する商標であり、ライセンス契約に基づき、FTSEが使用します。「NAREIT[®]」はNAREITが所有する商標です。FTSEおよびNAREITは、FTSE NAREIT All Equity REITsおよびその基となるデータにおけるあらゆる誤謬または欠落に関して一切の責任を負いません。FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み)とは、FTSE NAREIT All Equity REITs (米ドルベース、配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベ ス、配当込み)		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第42期	(期 首) 2015年12月22日	円 10,808	% —	% 13,739	% —	% 0.1	% —	% 98.6
	12月末	11,135	3.0	14,171	3.1	0.1	—	98.5
	(期 末) 2016年1月22日	10,208	△5.6	12,979	△5.5	0.1	—	98.8
第43期	(期 首) 2016年1月22日	10,188	—	12,979	—	0.1	—	98.8
	1月末	10,339	1.5	13,196	1.7	0.2	—	98.8
	(期 末) 2016年2月22日	10,345	1.5	13,128	1.1	0.1	—	98.8
第44期	(期 首) 2016年2月22日	10,325	—	13,128	—	0.1	—	98.8
	2月末	10,472	1.4	13,427	2.3	0.1	—	98.8
	(期 末) 2016年3月22日	11,107	7.6	14,361	9.4	0.1	—	98.8
第45期	(期 首) 2016年3月22日	11,087	—	14,361	—	0.1	—	98.8
	3月末	11,304	2.0	14,691	2.3	0.1	—	98.8
	(期 末) 2016年4月22日	11,048	△0.4	14,348	△0.1	0.1	—	95.7
第46期	(期 首) 2016年4月22日	11,028	—	14,348	—	0.1	—	95.7
	4月末	11,219	1.7	14,655	2.1	0.1	—	98.3
	(期 末) 2016年5月23日	11,065	0.3	14,546	1.4	0.1	—	95.3
第47期	(期 首) 2016年5月23日	11,045	—	14,546	—	0.1	—	95.3
	5月末	11,233	1.7	14,830	2.0	0.1	—	98.5
	(期 末) 2016年6月22日	11,510	4.2	15,238	4.8	0.0	—	98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

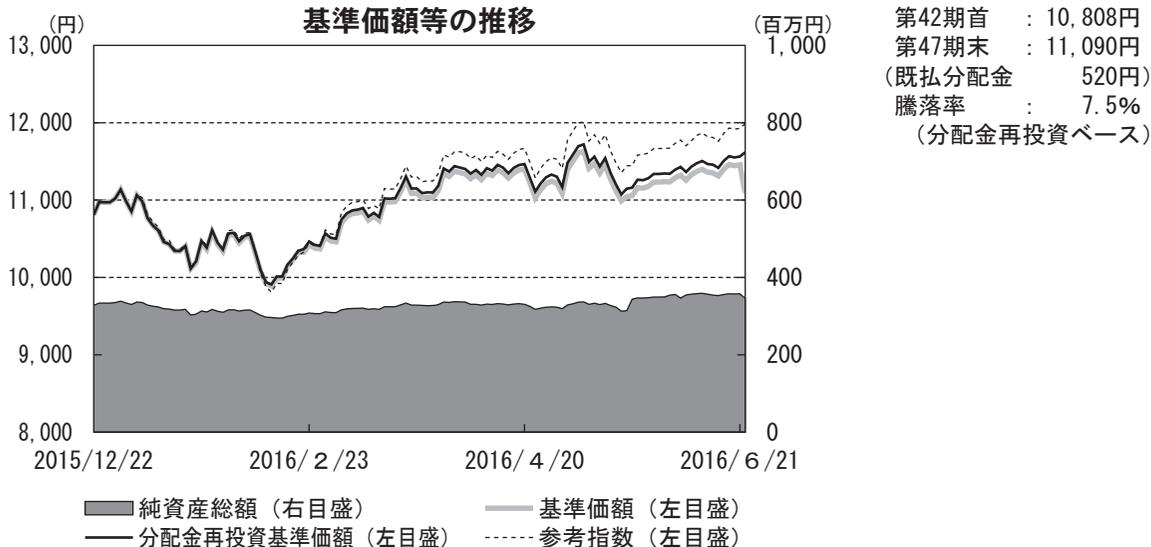
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第42期～第47期：2015/12/23～2016/6/22)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ7.5% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。



- ・ 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・ 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の変動要因

上昇要因

米国リート市況全体が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

(第42期～第47期：2015/12/23～2016/6/22)

◎米国リート市況

- ・ 当作成期首から2016年2月中旬までは、米国のFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げペースに対する不透明感の高まりや原油価格の下落などを受けて下落しました。その後作成期末にかけては、原油価格の下落基調に歯止めがかかり上昇に転じたことや米国経済指標の改善を受けて米国経済に対する楽観的な見方が広がったことなどから上昇しました。当作成期を通じてみると、米国リート市況は上昇しました。

◎国内短期金融市場

- ・ 当作成期の短期金融市場を見ると、日銀はマネタリーベースを操作目標として金融市場調節を行いました。2016年1月末に日銀は「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定し、日銀当座預金のうち政策金利残高に適用する金利を-0.1%としました。コール・レート（無担保・翌日物）は、当該金利にさや寄せする形でプラス圏から段階的に低下し、6月22日のコール・レートは-0.061%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

- ・投資信託証券であるGIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) への投資を通じて米国の不動産投資信託証券 (リート) を高位に組み入れるとともに、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

<GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) >

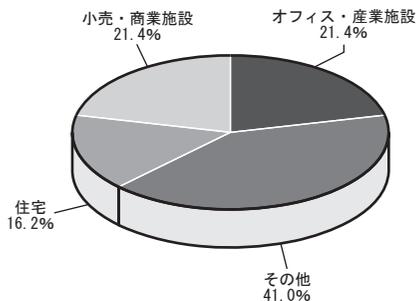
- ・基準価額は当作成期首に比べ8.2% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。
- ・米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るとともにバリュエーション (投資価値基準) が魅力的でキャッシュフローの伸びが期待できる成長銘柄への投資を継続しました。
- ・米ドルに対する為替変動リスクに関しては、高水準の為替ヘッジを行ったため、円、米ドル為替市況の変動が基準価額に与える影響は限定的となりました。
- ・グローバルな景気回復継続の見方を維持する中、成長性の低いセクター、借入金が多く金利上昇の影響が大きいセクターへの投資を抑えつつ、優れた経営陣を擁し資本配分の戦略に秀でた銘柄への投資を維持しました。
- ・セクター配分については、ホテルセクターの投資比率を低めとした一方で、産業施設セクターへの投資比率を高めとしました。
- ・当作成期は、米国リート市況全体が上昇したことがプラスに寄与し、基準価額 (分配金再投資ベース) は上昇しました。パフォーマンスにプラスに寄与した主な銘柄は以下の通りです。
(上昇銘柄)
- ・保有銘柄のうち、REALTY INCOME CORP (米国各地で商業用不動産を手掛けるリート) の投資口価格が良好な四半期決算などを受けて上昇したことなどが、基準価額にプラスに寄与しました。

J Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社提供のデータを掲載しています。

(ご参考)

用途別構成比率

作成期首 (2015年12月22日)

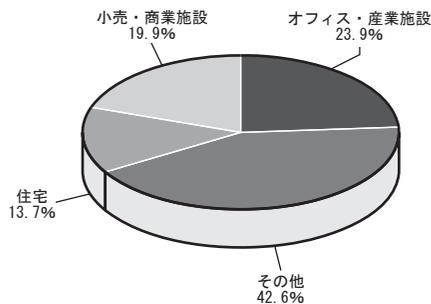


(注) 比率はリート評価額に対する割合です。

(注) 用途はJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社の分類に基づいて表示しています。

(注) 「その他」には、ホテル、ヘルスケア、混合型、データセンター、通信設備等が含まれます。

作成期末 (2016年6月22日)



(注) 比率はリート評価額に対する割合です。

(注) 用途はJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社の分類に基づいて表示しています。

(注) 「その他」には、ホテル、ヘルスケア、混合型、データセンター、通信設備等が含まれます。

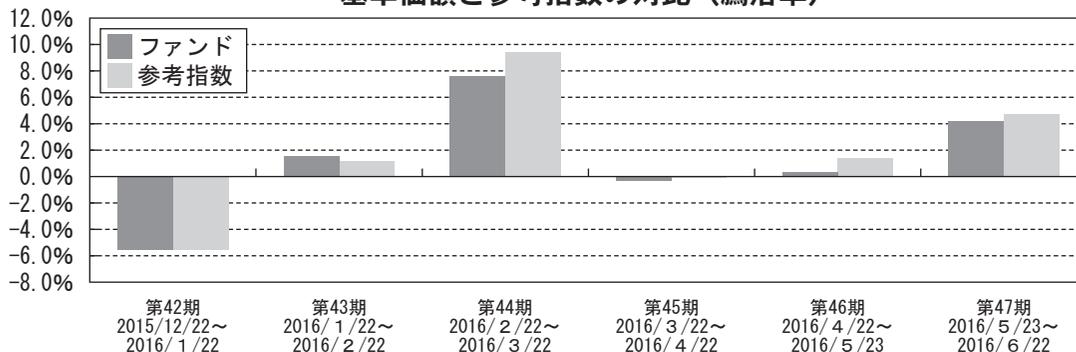
<マネー・マーケット・マザーファンド>

- ・基準価額は当作成期首に比べ0.01%の上昇となりました。
- ・コール・ローン等短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い国債や社債などを組み入れ、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益が積み上がったことなどにより、基準価額は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

(第42期～第47期：2015/12/23～2016/6/22)

基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はFTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み) です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益 (留保益) につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
	2015年12月23日～ 2016年1月22日	2016年1月23日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月22日	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日
当期分配金	20	20	20	20	20	420
(対基準価額比率)	0.196%	0.193%	0.180%	0.181%	0.181%	3.649%
当期の収益	20	20	18	20	4	30
当期の収益以外	—	—	1	—	15	389
翌期繰越分配対象額	3,322	3,325	3,324	3,374	3,359	2,969

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

◎今後の運用方針

- ・投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざすほか、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れる運用を行います。

<GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) >

◎運用環境の見通し

- ・米国経済の成長見通しは安定的と見ていますが、欧州経済の停滞や中国の景気減速の深刻化など、グローバルな経済環境の不透明感が強まっている上、先行きの経済見通しや金利の見通しについても地域間でばらつきが散見されます。とりわけFRBの今後の利上げのペースなどが依然不透明であり、金利動向と連動性の高い債券やリート市場に、不安定な相場展開をもたらす可能性があります。しかし、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えられます。現物不動産市場のファンダメンタルズについても引き続き好調であると見ており、米国リートは良好なパフォーマンスが期待できると考えます。

◎今後の運用方針

- ・独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性などに着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りおよび信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。
- ・米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・国内景気は緩やかな回復局面に向かうものと思われませんが、デフレ脱却に向けて日銀は「マイナス金利付き量的・質的金融緩和政策」を当面維持することが見込まれます。そうした環境下、短期金利は低位での推移になるものと予想しています。

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針および前述の見通しに基づき、短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い社債などに投資することにより、安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2015年12月23日～2016年6月22日)

項 目	第42期～第47期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬=作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(21)	(0.189)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.324)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用=作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	58	0.531	
作成期中の平均基準価額は、10,950円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年12月23日～2016年6月22日)

投資信託証券

銘 柄		第42期～第47期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		82,212	73,084	83,631	74,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2015年12月23日～2016年6月22日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

区 分	第42期～第47期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 73	百万円 73	% 100.0	百万円 74	百万円 74	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

区 分	第42期～第47期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 4,028	百万円 -	% -	百万円 1,500	百万円 1,000	% 66.7

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2016年6月22日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第41期末		第47期末	
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)		374,421	373,001	342,117	98.8
合 計		374,421	373,001	342,117	98.8

(注) 比率は三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第41期末		第47期末	
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
		千口	千口	千円	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		491	491	500	500

○投資信託財産の構成

(2016年6月22日現在)

項 目	第47期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 342,117	% 95.1
マネー・マーケット・マザーファンド	500	0.1
コール・ローン等、その他	17,000	4.8
投資信託財産総額	359,617	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第42期末	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末
	2016年1月22日現在	2016年2月22日現在	2016年3月22日現在	2016年4月22日現在	2016年5月23日現在	2016年6月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	312,002,654	305,691,632	329,399,042	322,720,433	321,971,254	359,617,321
コール・ローン等	5,033,679	2,962,314	4,278,056	3,236,694	5,170,462	3,999,284
投資信託受益証券(評価額)	301,468,131	301,228,433	324,620,150	303,982,903	299,299,956	342,117,152
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	500,836	500,885	500,836	500,836	500,836	500,885
未収入金	5,000,000	1,000,000	—	15,000,000	17,000,000	13,000,000
未収利息	8	—	—	—	—	—
(B) 負債	6,879,262	866,286	860,602	5,240,537	7,829,895	13,418,298
未払収益分配金	598,979	590,473	592,645	575,779	568,839	13,110,971
未払解約金	5,985,101	—	—	4,366,383	6,968,382	—
未払信託報酬	294,292	274,982	267,147	297,464	291,778	306,394
未払利息	—	—	—	8	9	7
その他未払費用	890	831	810	903	887	926
(C) 純資産総額(A-B)	305,123,392	304,825,346	328,538,440	317,479,896	314,141,359	346,199,023
元本	299,489,736	295,236,620	296,322,571	287,889,821	284,419,854	312,165,990
次期繰越損益金	5,633,656	9,588,726	32,215,869	29,590,075	29,721,505	34,033,033
(D) 受益権総口数	299,489,736口	295,236,620口	296,322,571口	287,889,821口	284,419,854口	312,165,990口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,188円	10,325円	11,087円	11,028円	11,045円	11,090円

○損益の状況

項 目	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
	2015年12月23日～ 2016年1月22日	2016年1月23日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月22日	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,295,142	731,997	548,424	2,316,741	179,065	965,206
受取配当金	1,294,912	731,860	548,419	2,316,776	179,448	965,508
受取利息	230	137	5	—	—	9
支払利息	—	—	—	△ 35	△ 383	△ 311
(B) 有価証券売買損益	△18,982,441	4,164,730	22,835,217	△ 3,153,974	1,080,292	13,540,932
売買益	251,393	4,238,929	22,843,298	416,945	1,159,238	13,851,264
売買損	△19,233,834	△ 74,199	△ 8,081	△ 3,570,919	△ 78,946	△ 310,332
(C) 信託報酬等	△ 295,182	△ 275,813	△ 267,957	△ 298,367	△ 292,662	△ 307,320
(D) 当期損益金(A+B+C)	△17,982,481	4,620,914	23,115,684	△ 1,135,600	966,695	14,198,818
(E) 前期繰越損益金	12,741,070	△ 5,750,846	△ 1,719,275	20,182,860	18,042,583	17,741,291
(F) 追加信託差損益金	11,474,046	11,309,131	11,412,105	11,118,594	11,281,066	15,203,895
(配当等相当額)	(29,383,213)	(29,045,217)	(29,451,788)	(28,709,524)	(29,127,595)	(40,965,680)
(売買損益相当額)	(△17,909,167)	(△17,736,086)	(△18,039,683)	(△17,590,930)	(△17,846,529)	(△25,761,785)
(G) 計(D+E+F)	6,232,635	10,179,199	32,808,514	30,165,854	30,290,344	47,144,004
(H) 収益分配金	△ 598,979	△ 590,473	△ 592,645	△ 575,779	△ 568,839	△13,110,971
次期繰越損益金(G+H)	5,633,656	9,588,726	32,215,869	29,590,075	29,721,505	34,033,033
追加信託差損益金	11,474,046	11,309,131	11,412,105	11,118,594	11,281,066	15,203,895
(配当等相当額)	(29,383,213)	(29,045,217)	(29,451,788)	(28,709,524)	(29,127,595)	(40,965,680)
(売買損益相当額)	(△17,909,167)	(△17,736,086)	(△18,039,683)	(△17,590,930)	(△17,846,529)	(△25,761,785)
分配準備積立金	70,121,617	69,146,846	69,050,988	68,432,800	66,412,526	51,728,482
繰越損益金	△75,962,007	△70,867,251	△48,247,224	△49,961,319	△47,972,087	△32,899,344

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 303,431,089円
 作成期中追加設定元本額 46,922,248円
 作成期中一部解約元本額 38,187,347円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,1090円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年12月23日～ 2016年1月22日	2016年1月23日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月22日	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日
費用控除後の配当等収益額	999,990円	690,803円	542,182円	2,018,467円	137,542円	944,880円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	29,383,213円	29,045,217円	29,451,788円	28,709,524円	29,127,595円	40,965,680円
分配準備積立金額	69,720,606円	69,046,516円	69,101,451円	66,990,112円	66,843,823円	63,894,573円
当ファンドの分配対象収益額	100,103,809円	98,782,536円	99,095,421円	97,718,103円	96,108,960円	105,805,133円
1万口当たり収益分配対象額	3,342円	3,345円	3,344円	3,394円	3,379円	3,389円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	420円
収益分配金金額	598,979円	590,473円	592,645円	575,779円	568,839円	13,110,971円

○分配金のお知らせ

	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	420円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2016年6月22日現在)

<マネー・マーケット・マザーファンド>

下記は、マネー・マーケット・マザーファンド全体(5,943,020千円)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第47期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	183,750	183,801	3.0	—	—	—	3.0
金融債券	300,000 (300,000)	300,198 (300,198)	5.0 (5.0)	— (—)	— (—)	— (—)	5.0 (5.0)
普通社債券	1,377,900 (1,377,900)	1,383,403 (1,383,403)	22.9 (22.9)	— (—)	— (—)	— (—)	22.9 (22.9)
合 計	1,861,650 (1,677,900)	1,867,403 (1,683,601)	30.9 (27.8)	— (—)	— (—)	— (—)	30.9 (27.8)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第47期末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第342回利付国債 (2年)	0.1	100,000	100,016	2016/7/15
第343回利付国債 (2年)	0.1	83,750	83,785	2016/8/15
小 計		183,750	183,801	
金融債券				
い第735号商工債券	0.4	300,000	300,198	2016/8/26
小 計		300,000	300,198	
普通社債券				
第355回中国電力	1.52	200,000	200,530	2016/8/25
第300回北陸電力	0.5	177,900	178,303	2016/11/30
第459回東北電力	0.869	200,000	201,114	2017/2/24
第282回四国電力	0.35	200,000	200,346	2016/12/22
第3回ニコミノルタホールディングス	0.61	200,000	200,580	2016/12/2
第17回ニコン	1.65	100,000	100,001	2016/6/23
第3回興銀リース	0.267	100,000	100,137	2016/12/2
第113回オリックス	2.19	100,000	101,739	2017/4/18
第156回オリックス	1.14	100,000	100,653	2017/1/27
小 計		1,377,900	1,383,403	
合 計		1,861,650	1,867,403	

国内その他有価証券

区 分	第47期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 3,999,996	% 66.1

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

《第41期》決算日	2015年12月18日
《第42期》決算日	2016年1月18日
《第43期》決算日	2016年2月18日
《第44期》決算日	2016年3月18日
《第45期》決算日	2016年4月18日
《第46期》決算日	2016年5月18日

[計算期間：2015年11月19日～2016年5月18日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、主として米国の定義による「REIT」（Real Estate Investment Trust）にかかる有価証券を投資対象として運用を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。信託財産に属する外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクを抑えます。	
主要運用対象	ベビーファンド	GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の定義による「REIT」にかかる有価証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（原則毎月18日）に基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (配当込み、 為替ヘッジあり、円ベース)		投資信託 証券組入 比率	純資産額
	(分配落)	税金 込配 分金	期中 騰落 率	期中 騰落 率	期中 騰落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
17期 (2013年12月18日)	8,195	25	△3.6	10,379	△3.6	99.4	752
18期 (2014年1月20日)	8,482	35	3.9	10,795	4.0	98.2	738
19期 (2014年2月18日)	8,777	20	3.7	11,200	3.8	97.7	718
20期 (2014年3月18日)	8,865	30	1.3	11,350	1.3	98.1	695
21期 (2014年4月18日)	9,046	35	2.4	11,579	2.0	97.5	593
22期 (2014年5月19日)	9,389	10	3.9	12,054	4.1	97.6	578
23期 (2014年6月18日)	9,330	30	△0.3	11,996	△0.5	99.3	524
24期 (2014年7月18日)	9,573	30	2.9	12,337	2.8	98.9	534
25期 (2014年8月18日)	9,587	10	0.3	12,464	1.0	98.9	498
26期 (2014年9月18日)	9,368	25	△2.0	12,175	△2.3	102.9	434
27期 (2014年10月20日)	9,415	35	0.9	12,335	1.3	95.8	447
28期 (2014年11月18日)	9,944	15	5.8	12,947	5.0	106.7	448
29期 (2014年12月18日)	10,061	330	4.5	13,306	2.8	102.5	407
30期 (2015年1月19日)	10,432	480	8.5	14,371	8.0	99.3	410
31期 (2015年2月18日)	9,253	800	△3.6	14,016	△2.5	107.6	357
32期 (2015年3月18日)	9,009	25	△2.4	13,734	△2.0	100.1	375
33期 (2015年4月20日)	8,879	30	△1.1	13,607	△0.9	98.8	368
34期 (2015年5月18日)	8,822	15	△0.5	13,524	△0.6	98.6	360
35期 (2015年6月18日)	8,504	15	△3.4	13,114	△3.0	97.8	340
36期 (2015年7月21日)	8,596	35	1.5	13,263	1.1	100.3	340
37期 (2015年8月18日)	8,869	5	3.2	13,602	2.6	98.6	351
38期 (2015年9月18日)	8,335	25	△5.7	12,863	△5.4	97.3	323
39期 (2015年10月19日)	8,781	35	5.8	13,546	5.3	98.1	340
40期 (2015年11月18日)	8,512	10	△2.9	13,227	△2.4	99.9	324
41期 (2015年12月18日)	8,721	20	2.7	13,608	2.9	98.5	326
42期 (2016年1月18日)	8,231	35	△5.2	12,939	△4.9	94.8	309
43期 (2016年2月18日)	8,142	20	△0.8	12,723	△1.7	92.7	297
44期 (2016年3月18日)	8,987	15	10.6	14,267	12.1	97.2	328
45期 (2016年4月18日)	9,020	65	1.1	14,471	1.4	94.8	325
46期 (2016年5月18日)	8,968	5	△0.5	14,497	0.2	96.2	321

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 投資信託証券とは、投資信託受益証券および投資証券の総称です (以下同じ)。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注4) FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (配当込み、為替ヘッジあり、円ベース) は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません。設定時を10,000として指数化しています (以下同じ)。

「FTSE」及び「FTSE®」は、ロンドン証券取引所 (London Stock Exchange Plc) 並びにフィナンシャル・タイムズ社 (The Financial Times Limited) の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス (以下、本指数) は、FTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び/又は、そのライセンス提供者に帰属します。FTSEは、本指数値の算出もしくは公表の方法の変更、並びに公表の停止を行なうことができます。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

「NAREIT®」はNational Association of Real Estate Investment Trustsの商標です。FTSE NAREIT Index Seriesは、FTSEによって計算されます。FTSE NAREIT Index Seriesの全ての権利は、FTSE又はその関連パートナー会社に与えられています。

▶ 当作成期中の基準価額と市況等の推移 ◀

決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス（配当込み、 為替ヘッジあり、円ベース）		投資信託 証券組入 比率
		円	%		騰 落 率	
第41期	(期 首) 2015年11月18日	8,512	—	13,227	—	99.9
	11月末	8,804	3.4	13,669	3.3	99.3
	(期 末) 2015年12月18日	8,741	2.7	13,608	2.9	98.5
第42期	(期 首) 2015年12月18日	8,721	—	13,608	—	98.5
	12月末	8,905	2.1	13,924	2.3	96.2
	(期 末) 2016年1月18日	8,266	△5.2	12,939	△4.9	94.8
第43期	(期 首) 2016年1月18日	8,231	—	12,939	—	94.8
	1月末	8,251	0.2	12,960	0.2	97.2
	(期 末) 2016年2月18日	8,162	△0.8	12,723	△1.7	92.7
第44期	(期 首) 2016年2月18日	8,142	—	12,723	—	92.7
	2月末	8,360	2.7	13,179	3.6	91.8
	(期 末) 2016年3月18日	9,002	10.6	14,267	12.1	97.2
第45期	(期 首) 2016年3月18日	8,987	—	14,267	—	97.2
	3月末	9,042	0.6	14,412	1.0	98.0
	(期 末) 2016年4月18日	9,085	1.1	14,471	1.4	94.8
第46期	(期 首) 2016年4月18日	9,020	—	14,471	—	94.8
	4月末	8,929	△1.0	14,370	△0.7	95.0
	(期 末) 2016年5月18日	8,973	△0.5	14,497	0.2	96.2

(注1) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

▶ 当作成期の運用経過 ◀

◆ 基準価額の推移

当作成期の基準価額騰落率は+7.3%（税引前分配金再投資）となりました。

◎市況

当作成期の米国リート市場は、代表的な指数であるFTSE NAREITオール・エクイティ・リート・インデックスが前期末と比較して上昇となりました。作成期首から12月末にかけては、米国が利上げを実施し、目先の不透明感が後退したことや、欧州や日本などの金融緩和期待から底堅い展開になりました。しかし1月から2月半ばにかけて、原油をはじめとした商品価格の下落などから投資家のリスク回避の動きが強まったため、リート市場は大きく下落しました。2月の後半からは3月末にかけては、産油国による増産凍結に向けた動きを受けて原油価格が反発し、リスク資産も急速に値を戻す中、リート市場も急反発となりました。4月から作成期末にかけては、米国の追加利上げに対する思惑などを背景に、一進一退の値動きとなりました。

◎組入比率

セクター別では、その他セクターの投資比率を引き上げた一方、オフィス・産業施設や小売・商業施設セクターなどの投資比率を引き下げました。

◆ 参考指数との比較

当作成期は、参考指数が+9.6%となった一方、当ファンドは+7.3%となり、参考指数を下回りました。セクター別の銘柄選択では、小売・商業施設セクターがプラス寄与となった一方、オフィス・産業施設セクターがマイナス寄与となりました。

▶ 収益分配金 ◀

かかる運用の結果、当作成期の分配金については基準価額水準、市況動向等を勘案し、合計で160円（税込）としました。留保益につきましては、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の運用方針

当社グループでは、引き続き米国及びグローバル経済が成長軌道に乗ることが市場およびリートのパフォーマンスを占う上での重要な鍵となると見ている一方で、経済の見通しに関しては、地域間のばらつきが拡大していると考えます。投資家は米国の成長見通しを安定的と見ている一方で、欧州経済の停滞や中国の景気減速を懸念していると見られます。また今後の金融政策が不透明なことから、金利動向と連動性の高い債券やリート市場が不安定になっていると考えます。FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げは最初の一步が踏み出されましたが、今後の動きに関しては不透明感が残ります。借入金が多く金利の上昇の影響を受けやすいリートは利上げによってパフォーマンスが振るわない結果になることから、引き続き投資比率を低めに保つ方針です。当社グループでは、これまでと同様、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えています。特に、高成長環境下においてはリートのパフォーマンスの変動性は高まりますが、実物不動産市場が健全な状況である限りは、中期的に見て良好なパフォーマンスが期待できると考えます。

当社グループでは、米国リートはコア債券及び社債と比較して競争力のあるインカム及びトータルリターンを提供しつつ、実物コア不動産と同等のリターンを生み出すことができると考えています。

今後も、当社グループ独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りや信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

*当ファンドは、GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）（以下「マザーファンド」ということがあります。）の受益証券を組入れ、当該マザーファンドにおいて実質的な運用を行っております。従って、運用状況および今後の運用方針における運用に係る記載につきましては、当該マザーファンドについての説明を含みます。

1万口当たりの費用明細

（2015年11月19日～2016年5月18日）

項目	第41期～第46期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	26円	0.295%	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率、当作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）は8,715円です。
（投信会社）	(23)	(0.269)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
（販売会社）	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
（受託会社）	(2)	(0.021)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.053	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔当作成期中の売買委託手数料〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（投資信託証券）	(5)	(0.053)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔当作成期中の有価証券取引税〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	5	0.055	(d) その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（保管費用）	(4)	(0.045)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
合計	36	0.404	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注3) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

（2015年11月19日～2016年5月18日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 41 期 ～ 第 46 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
GIM・USリート・マザーファンド （適格機関投資家専用）受益証券	千口 27,252	千円 55,820	千口 29,036	千円 59,170

（注）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況

（2015年11月19日～2016年5月18日）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

信託財産と委託会社との間の取引の状況

（2015年11月19日～2016年5月18日）

委託会社が行う第一種金融商品取引業または第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当作成期中における取引はありません。

組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	第7作成期末(第40期末)		第8作成期末(第46期末)	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券	千口 156,335	千円 316,414	千口 154,552	千円 316,414

（注1）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注2）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

投資信託財産の構成

2016年5月18日現在

項 目	第 8 作 成 期 末 (第 46 期 末)	
	評 価 額	比 率
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券	千円 316,414	% 98.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,019	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	322,433	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
(注2) GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）において、当作成期末における外貨建純資産（1,500,746千円）の投資信託財産総額（1,520,365千円）に対する比率は98.7%です。
(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.88円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 41 期 末 2015/12/18現在	第 42 期 末 2016/1/18現在	第 43 期 末 2016/2/18現在	第 44 期 末 2016/3/18現在	第 45 期 末 2016/4/18現在	第 46 期 末 2016/5/18現在
(A) 資 産	664,771,709円	615,158,492円	582,118,969円	645,952,561円	637,955,257円	630,669,511円
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券（評価額）	326,371,205	301,041,467	280,861,198	326,263,744	314,768,614	316,414,927
未 収 入 金	338,400,504	314,117,025	301,257,771	319,688,817	323,186,643	314,254,584
(B) 負 債	337,979,106	306,035,122	284,184,644	317,389,070	312,627,353	308,816,980
未 払 金	337,062,060	304,551,000	283,294,170	316,689,080	310,111,620	308,476,350
未 払 収 益 分 配 金	749,451	1,314,459	731,860	548,419	2,344,489	179,448
未 払 信 託 報 酬	161,724	163,718	153,057	146,261	165,245	155,538
その他未払費用	5,871	5,945	5,557	5,310	5,999	5,644
(C) 純資産総額(A-B)	326,792,603	309,123,370	297,934,325	328,563,491	325,327,904	321,852,531
元 本	374,725,912	375,559,838	365,930,088	365,612,858	360,690,627	358,896,421
次 期 繰 越 損 益 金	△47,933,309	△66,436,468	△67,995,763	△37,049,367	△35,362,723	△37,043,890
(D) 受 益 権 総 口 数	374,725,912口	375,559,838口	365,930,088口	365,612,858口	360,690,627口	358,896,421口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,721円	8,231円	8,142円	8,987円	9,020円	8,968円

〈注記事項〉						
期首元本額	381,406,901円	374,725,912円	375,559,838円	365,930,088円	365,612,858円	360,690,627円
期中追加設定元本額	5,029,984円	1,997,799円	1,596,962円	898,871円	610,236円	17,041,540円
期中一部解約元本額	11,710,973円	1,163,873円	11,226,712円	1,216,101円	5,532,467円	18,835,746円
各期末における未払信託報酬（消費税相当額を含む）の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	11,762円	11,909円	11,131円	10,638円	12,017円	11,313円
未払委託者報酬	149,962円	151,809円	141,926円	135,623円	153,228円	144,225円

損益の状況

項 目	第 41 期	第 42 期	第 43 期	第 44 期	第 45 期	第 46 期
	2015/11/19~2015/12/18	2015/12/19~2016/1/18	2016/1/19~2016/2/18	2016/2/19~2016/3/18	2016/3/19~2016/4/18	2016/4/19~2016/5/18
(A) 有価証券売買損益	8,633,567円	△16,919,572円	△2,372,225円	31,587,434円	3,703,538円	△1,490,142円
売 益	15,208,680	15,391,957	18,191,028	49,572,886	13,103,999	11,899,402
売 買 損	△6,575,113	△32,311,529	△20,563,253	△17,985,452	△9,400,461	△13,389,544
(B) 信託報酬等	△167,595	△169,663	△158,614	△151,571	△171,244	△161,182
(C) 当期損益金(A+B)	8,465,972	△17,089,235	△2,530,839	31,435,863	3,532,294	△1,651,324
(D) 前期繰越損益金	△38,183,287	△30,372,352	△47,324,215	△50,356,120	△19,174,553	△17,054,190
(E) 追加信託差損益金	△17,466,543	△17,660,422	△17,408,849	△17,580,691	△17,375,975	△18,158,928
(配当等相当額)	(75,984)	(94,335)	(95,574)	(37,367)	(38,978)	(48,796)
(売買損益相当額)	(△17,542,527)	(△17,754,757)	(△17,504,423)	(△17,618,058)	(△17,414,953)	(△18,207,724)
(F) 計(C+D+E)	△47,183,858	△65,122,009	△67,263,903	△36,500,948	△33,018,234	△36,864,442
(G) 収益分配金	△749,451	△1,314,459	△731,860	△548,419	△2,344,489	△179,448
次期繰越損益金(F+G)	△47,933,309	△66,436,468	△67,995,763	△37,049,367	△35,362,723	△37,043,890
追加信託差損益金	△17,466,543	△17,660,422	△17,472,155	△17,580,691	△17,375,975	△18,158,928
(配当等相当額)	(92,719)	(97,471)	(37,397)	(39,192)	(43,029)	(59,829)
(売買損益相当額)	(△17,559,262)	(△17,757,893)	(△17,509,552)	(△17,619,883)	(△17,419,004)	(△18,218,757)
分配準備積立金	264,378	146,068	729	191,129	127,591	65,260
繰越損益金	△30,731,144	△48,922,114	△50,524,337	△19,659,805	△18,114,339	△18,950,222

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第41期計算期間末における費用控除後の配当等収益(988,846円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(92,719円)および分配準備積立金(24,983円)より分配対象収益は1,106,548円(10,000口当たり29円)であり、うち749,451円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

(注5) 第42期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,196,969円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(97,471円)および分配準備積立金(263,558円)より分配対象収益は1,557,998円(10,000口当たり41円)であり、うち1,314,459円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注6) 第43期計算期間末における費用控除後の配当等収益(527,562円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(100,703円)および分配準備積立金(141,721円)より分配対象収益は769,986円(10,000口当たり21円)であり、うち731,860円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

(注7) 第44期計算期間末における費用控除後の配当等収益(738,822円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,192円)および分配準備積立金(726円)より分配対象収益は778,740円(10,000口当たり21円)であり、うち548,419円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注8) 第45期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,283,838円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(43,029円)および分配準備積立金(188,242円)より分配対象収益は2,515,109円(10,000口当たり69円)であり、うち2,344,489円(10,000口当たり65円)を分配金額としております。

(注9) 第46期計算期間末における費用控除後の配当等収益(123,732円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(59,829円)および分配準備積立金(120,976円)より分配対象収益は304,537円(10,000口当たり8円)であり、うち179,448円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注10) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第 41 期	第 42 期	第 43 期	第 44 期	第 45 期	第 46 期
受 託 者 報 酬	11,762円	11,909円	11,131円	10,638円	12,017円	11,313円
委 託 者 報 酬	149,962円	151,809円	141,926円	135,623円	153,228円	144,225円

GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）

《第8期》決算日2016年5月18日

[計算期間：2015年11月19日～2016年5月18日]

当期の運用経過

■ 基準価額の推移

当期の基準価額騰落率は-3.7%となりました。

◎市況

当期の米国リート市場は、代表的な指数であるFTSE NAREITオール・エクイティ・リーツ・インデックスが前期末と比較して上昇となりました。期首から12月末にかけては、米国が利上げを実施し、目先の不透明感が後退したことや、欧州や日本などの金融緩和期待から底堅い展開になりました。しかし1月から2月半ばにかけて、原油をはじめとした商品価格の下落などから投資家のリスク回避の動きが強まったため、リート市場は大きく下落しました。2月の後半からは3月末にかけては、産油国による増産凍結に向けた動きを受けて原油価格が反発し、リスク資産も急速に値を戻す中、リート市場も急反発となりました。4月から期末にかけては、米国の追加利上げに対する思惑などを背景に、一進一退の値動きとなりました。

* 「FTSE」及び「FTSE[®]」は、ロンドン証券取引所（London Stock Exchange Plc）並びにフィナンシャル・タイムズ社（The Financial Times Limited）の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。「FTSE NAREITオール・エクイティ・リーツ・インデックス」（以下、本指数）はFTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び／又は、そのライセンス提供者に帰属します。FTSEは、本指数値の算出もしくは公表の方法の変更、並びに公表の停止を行なうことができます。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

「NAREIT[®]」はNational Association of Real Estate Investment Trustsの商標です。FTSE NAREIT Index Seriesは、FTSEによって計算されます。FTSE NAREIT Index Seriesの全ての権利は、FTSE又はその関連パートナー会社に与えられています。

◎組入比率

セクター別では、その他セクターの投資比率を引き上げた一方、オフィス・産業施設や小売・商業施設セクターなどの投資比率を引き下げました。

■ 参考指数との比較

当期は、参考指数が-2.8%となった一方、当ファンドは-3.7%となり、参考指数を下回りました。セクター別の銘柄選択では、小売・商業施設セクターがプラス寄与となった一方、オフィス・産業施設セクターがマイナス寄与となりました。

今後の運用方針

当社グループでは、引き続き米国及びグローバル経済が成長軌道に乗ることが市場およびリートのパフォーマンスを占う上での重要な鍵となると見ている一方で、経済の見通しに関しては、地域間のばらつきが拡大していると考えます。投資家は米国の成長見通しを安定的と見ている一方で、欧州経済の停滞や中国の景気減速を懸念していると見られます。また今後の金融政策が不透明なことから、金利動向と連動性の高い債券やリート市場が不安定になっていると考えます。FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げは最初の一步が踏み出されましたが、今後の動きに関しては不透明感が残ります。借入金が多く金利の上昇の影響を受けやすいリートは利上げによってパフォーマンスが振るわない結果になることから、引き続き投資比率を低めに保つ方針です。当社グループでは、これまでと同様、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えています。特に、高成長環境下においてはリートのパフォーマンスの変動性は高まりますが、実物不動産市場が健全な状況である限りは、中期的に見て良好なパフォーマンスが期待できると考えます。

当社グループでは、米国リートはコア債券及び社債と比較して競争力のあるインカム及びトータルリターンを提供しつつ、実物コア不動産と同等のリターンを生み出すことができると考えています。

今後も、当社グループ独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りや信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

1万口当たりの費用明細

(2015年11月19日～2016年5月18日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	11円 (11)	0.054% (0.054)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.001 (0.001)
(c) その他費用 (保管費用)	9 (9)	0.045 (0.045)
合計	20	0.100

- (注1) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注2) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。
(注3) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 期中の平均基準価額(月末値の平均値)は20,869円です。
(注5) 投資信託証券とは、投資信託受益証券および投資証券の総称です(以下同じ)。

売買および取引の状況

(2015年11月19日～2016年5月18日)

投資信託証券

銘	柄 名	口数		買付額		売付額	
		口	千米ドル	口	千米ドル	口	千米ドル
外	アメリカ						
	PROLOGIS INC-REIT	3,300	135	6,300	256		
	AMERICAN TOWER CORP-REIT	—	—	2,740	260		
	BOSTON PROPERTIES INC-REIT	300	32	2,400	307		
	BRANDYWINE REALTY TRUST-REIT	9,100	134	12,600	166		
	CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT	9,890	851	900	70		
	DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT	3,500	296	—	—		
	DIAMONDROCK HOSPITALITY COMPANY-REIT	11,100	111	27,200	235		
	DOUGLAS EMMETT INC-REIT	—	—	5,100	136		
	DDR CORP-REIT	7,700	123	3,200	54		
	DUXE REALTY CORPORATION-REIT	15,700	319	4,800	101		
	EQUITY ONE INC-REIT	—	—	3,880	100		
	EQUITY RESIDENTIAL-REIT	1,800	140	4,500	327		
	ESSEX PROPERTY TRUST INC-REIT	200	44	1,300	286		
	EXTRA SPACE STORAGE INC-REIT	2,500	212	2,400	211		
	LIBERTY PROPERTY TRUST-REIT	1,000	31	3,500	108		
	GENERAL GROWTH PROPERTIES INC-REIT	4,500	113	19,100	532		
	WELLTOWER INC-REIT	4,000	271	2,400	154		
	HCP INC-REIT	4,400	136	9,900	353		
	HIGHWOODS PROPERTIES INC-REIT	500	23	3,400	143		
HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT	20,000	293	19,400	296			
KIMCO REALTY CORPORATION-REIT	5,800	151	5,900	161			
KILROY REALTY CORPORATION-REIT	1,500	80	1,200	70			
国	THE MACERICH COMPANY-REIT	4,300	333	—	—		
	NATIONAL HEALTH INVESTORS INC-REIT	2,300	144	—	—		

銘	柄 名	口数		買付額		売付額	
		口	千米ドル	口	千米ドル	口	千米ドル
外	アメリカ						
	NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC-REIT	700	33	1,200	55		
	OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC-REIT	7,000	202	800	27		
	PENNSYLVANIA REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	5,200	100	5,200	113		
	PARKWAY PROPERTIES INC-REIT	—	—	5,600	82		
	PEBBLEBROOK HOTEL TRUST-REIT	900	25	5,800	164		
	PUBLIC STORAGE-REIT	400	101	1,150	294		
	REALTY INCOME CORPORATION-REIT	5,700	300	2,800	166		
	REGENCY CENTERS CORPORATION-REIT	400	29	2,500	181		
	SENIOR HOUSING PROPERTIES TRUST-REIT	19,000	282	8,300	129		
	SPIRIT REALTY CAPITAL INC-REIT	—	—	9,200	99		
	STORE CAPITAL CORPORATION-REIT	13,900	360	—	—		
	SIMON PROPERTY GROUP INC-REIT	2,900	564	3,450	654		
	VORNADO REALTY TRUST-REIT	3,000	286	3,300	312		
	APARTMENT INVESTMENT & MANAGEMENT A-REIT	1,100	40	2,700	108		
	AVALONBAY COMMUNITIES INC-REIT	300	53	200	36		
	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC-REIT	6,100	273	7,400	291		
	CBL & ASSOCIATES PROPERTIES INC-REIT	3,300	39	3,300	38		
	CAMDEN REALTY TRUST-REIT	7,200	564	3,300	245		
	SL GREEN REALTY CORP-REIT	2,200	213	2,100	233		

- (注1) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。
(注2) 下段に()がある場合は、分割、割当ておよび併合等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

組入資産の明細

外国投資信託証券

銘柄	期首 (前期末)		当 期		期 末	
	口 数	口 数	口 数	口 数	評 価 額	額
				外 貨 建 金 額	千 米 ド ル	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)					千 米 ド ル	千 円
PROLOGIS INC-REIT	14,660	11,660	553		60,303	
AMERICAN TOWER CORP-REIT	6,690	3,950	416		45,312	
BOSTON PROPERTIES INC-REIT	3,740	1,640	213		23,282	
BRANDYWINE REALTY TRUST-REIT	10,700	7,200	109		11,884	
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT	—	8,990	810		88,212	
DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT	—	3,500	333		36,358	
DIAMONDROCK HOSPITALITY COMPANY-REIT	16,100	—	—		—	
DOUGLAS EMMETT INC-REIT	5,100	—	—		—	
DDR CORP-REIT	3,200	7,700	132		14,453	
DUKE REALTY CORPORATION-REIT	—	10,900	253		27,557	
EQUITY ONE INC-REIT	3,880	—	—		—	
EQUITY RESIDENTIAL-REIT	4,590	1,890	128		14,026	
ESSEX PROPERTY TRUST INC-REIT	1,700	600	134		14,651	
EXTRA SPACE STORAGE INC-REIT	4,200	4,300	395		43,110	
LIBERTY PROPERTY TRUST-REIT	14,000	11,500	422		46,027	
GENERAL GROWTH PROPERTIES INC-REIT	14,600	—	—		—	
WELLTOWER INC-REIT	3,100	4,700	336		36,645	
HCP INC-REIT	20,980	15,480	519		56,597	
HIGHWOODS PROPERTIES INC-REIT	6,900	4,000	185		20,216	
HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT	6,400	7,000	108		11,805	
KIMCO REALTY CORPORATION-REIT	18,700	18,600	519		56,562	
KILROY REALTY CORPORATION-REIT	2,200	2,500	155		16,941	
LASALLE HOTEL PROPERTIES-REIT	17,180	17,180	401		43,696	
THE MACERICH COMPANY-REIT	1,200	5,500	405		44,104	
NATIONAL HEALTH INVESTORS INC-REIT	2,400	4,700	320		34,874	
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC-REIT	6,300	5,800	265		28,853	
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC-REIT	—	6,200	198		21,595	
PARKWAY PROPERTIES INC-REIT	5,600	—	—		—	
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST-REIT	4,900	—	—		—	
PUBLIC STORAGE-REIT	2,700	1,950	503		54,828	
REALTY INCOME CORPORATION-REIT	4,500	7,400	462		50,357	
REGENCY CENTERS CORPORATION-REIT	5,900	3,800	290		31,676	
SENIOR HOUSING PROPERTIES TRUST-REIT	—	10,700	197		21,494	
SPIRIT REALTY CAPITAL INC-REIT	49,900	40,700	481		52,379	
STORE CAPITAL CORPORATION-REIT	—	13,900	357		38,940	
SIMON PROPERTY GROUP INC-REIT	6,900	6,350	1,241		135,145	
VORNADO REALTY TRUST-REIT	2,200	1,900	181		19,787	
WEYERHAEUSER CO-REIT	15,140	15,140	464		50,590	
APARTMENT INVESTMENT & MANAGEMENT A-REIT	8,900	7,300	306		33,390	
AVALONBAY COMMUNITIES INC-REIT	4,150	4,250	783		85,306	
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC-REIT	6,200	4,900	230		25,048	
CAMDEN PROPERTY TRUST-REIT	—	3,900	334		36,433	
SL GREEN REALTY CORP-REIT	4,100	4,200	424		46,205	
合 計	309,610	291,880	13,580		1,478,659	
	口 数	口 数	口 数		口 数	
銘 柄 数	36	37	—		<97.9%>	
金 額	<比率>					

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈〉内は、純資産総額に対する各国別評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 口数に「—」印がある場合は組入れなしを表します。

(注5) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

投資信託財産の構成

2016年5月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 証 券	1,478,659	97.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	41,706	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,520,365	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,500,746千円)の投資信託財産総額(1,520,365千円)に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.88円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年5月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,520,365,791円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	20,987,451
投 資 信 託 証 券(評価額)	1,478,659,821
未 収 入 金	16,808,785
未 収 配 当 金	3,909,734
(B) 負 債	9,944,371
未 払 金	9,944,345
未 払 利 息	26
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,510,421,420
元 本	737,779,499
次 期 繰 越 損 益 金	772,641,921
(D) 受 益 権 総 口 数	737,779,499口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,473円

損益の状況

(2015年11月19日~2016年5月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29,299,883円
受 取 配 当 金	29,300,239
受 取 利 息	447
支 払 利 息	△803
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△88,094,409
売 買 益	137,625,979
売 買 損	△225,720,388
(C) そ の 他 費 用 等	△699,459
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△59,493,985
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	858,432,536
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	47,949,172
(G) 解 約 差 損 益 金	△74,245,802
(H) 計 (D+E+F+G)	772,641,921
次 期 繰 越 損 益 金(H)	772,641,921

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

期首元本額	762,033,706円
期中追加設定元本額	46,010,793円
期中一部解約元本額	70,265,000円
元本の内訳	
GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	583,227,197円
GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	154,552,302円

マネー・マーケット・マザーファンド

《第23期》決算日2016年5月20日

[計算期間：2015年11月21日～2016年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第23期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第23期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
19期(2014年5月20日)	円 10,180	% 0.0	% 84.7	% —	百万円 2,716
20期(2014年11月20日)	10,183	0.0	84.3	—	2,373
21期(2015年5月20日)	10,183	0.0	89.3	—	1,959
22期(2015年11月20日)	10,185	0.0	91.2	—	27,834
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2015年11月20日	円 10,185	% —	% 91.2	% —	% —
11月末	10,184	△0.0	59.9	—	—
12月末	10,183	△0.0	93.0	—	—
2016年1月末	10,183	△0.0	98.5	—	—
2月末	10,183	△0.0	50.5	—	—
3月末	10,182	△0.0	68.5	—	—
4月末	10,183	△0.0	67.0	—	—
(期末) 2016年5月20日	10,183	△0.0	39.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

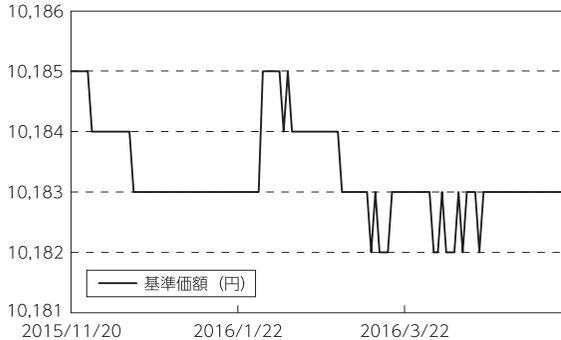
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.02%の下落となりました。

基準価額の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場を見ると、日銀はマネタリーベースを操作目標として金融市場調節を行いました。2016年1月末に日銀は「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定し、日銀当座預金のうち政策金利残高に適用する金利を-0.1%としました。コール・レート(無担保・翌日物)は、当該金利にさや寄せする形でプラス圏から段階的に低下し、5月20日のコール・レートは-0.053%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い国債や社債などを組み入れ、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は獲得したものの、組入債券の一部が小幅に下落したことなどから基準価額は下落しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・国内景気は緩やかな回復局面に向かうものと思われませんが、デフレ脱却に向けて日銀は「マイナス金利付き量的・質的金融緩和策」を当面維持することが見込まれます。そうした環境下、短期金利は低位での推移になるものと予想しています。

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針および前述の見通しに基づき、短期金融商品を活用しつつ、残存期間の短い社債などに投資し安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2015年11月21日～2016年5月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,183円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年11月21日～2016年5月20日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 3,120,795	千円 20,330,370 (7,992,600)
	特殊債券	601,257	— (200,000)
	社債券	1,586,979	—

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 68,999,961	千円 65,999,968

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月21日～2016年5月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 4,809	百万円 —	% —	百万円 19,830	百万円 1,999	% 10.1

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2016年5月20日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	183,750	183,838	3.3	—	—	—	3.3
金融債券	400,000	400,320	7.2	—	—	—	7.2
	(400,000)	(400,320)	(7.2)	(—)	(—)	(—)	(7.2)
普通社債券	1,577,900	1,584,386	28.5	—	—	—	28.5
	(1,577,900)	(1,584,386)	(28.5)	(—)	(—)	(—)	(28.5)
合 計	2,161,650	2,168,544	39.0	—	—	—	39.0
	(1,977,900)	(1,984,706)	(35.7)	(—)	(—)	(—)	(35.7)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第342回利付国債(2年)	0.1	100,000	100,037	2016/7/15
第343回利付国債(2年)	0.1	83,750	83,801	2016/8/15
小 計		183,750	183,838	
金融債券				
い第735号商工債券	0.4	300,000	300,312	2016/8/26
い第732号農林債券	0.6	100,000	100,008	2016/5/27
小 計		400,000	400,320	
普通社債券				
第490回関西電力	0.718	100,000	100,049	2016/6/20
第355回中国電力	1.52	200,000	200,774	2016/8/25
第300回北陸電力	0.5	177,900	178,362	2016/11/30
第459回東北電力	0.869	200,000	201,192	2017/2/24
第282回四国電力	0.35	200,000	200,320	2016/12/22
第3回コニカミノルタホールディングス	0.61	200,000	200,640	2016/12/2
第17回ニコン	1.65	100,000	100,139	2016/6/23
第3回興銀リース	0.267	100,000	100,135	2016/12/2
第113回オリックス	2.19	100,000	101,906	2017/4/18
第156回オリックス	1.14	100,000	100,705	2017/1/27
第17回電源開発	2.07	100,000	100,164	2016/6/20
小 計		1,577,900	1,584,386	
合 計		2,161,650	2,168,544	

国内その他有価証券

区 分	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,999,995	% 53.9		

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2016年5月20日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,168,544	% 39.0		
その他有価証券	2,999,995	53.9		
コール・ローン等、その他	394,603	7.1		
投資信託財産総額	5,563,142	100.0		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	5,563,142,682
コール・ローン等	389,098,836
公社債(評価額)	2,168,544,627
その他有価証券(評価額)	2,999,995,107
未収利息	3,637,299
前払費用	1,866,813
(B) 負債	672,118
未払解約金	670,530
未払利息	633
その他未払費用	955
(C) 純資産総額(A-B)	5,562,470,564
元本	5,462,308,836
次期繰越損益金	100,161,728
(D) 受益権総口数	5,462,308,836口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

<注記事項>

- ①期首元本額 27,329,169,583円
 期中追加設定元本額 1,544,863,883円
 期中一部解約元本額 23,411,724,630円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0183円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	249,380,519円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,628,029円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	101,543円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	47,179,877円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	233,263円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	4,757,576円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	334,011,007円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,017,042円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	42,384,248円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	3,558,532円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	23,960,741円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	383,682円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	6,363,253円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	13,745,897円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	3,037,917円

○損益の状況 (2015年11月21日~2016年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	4,329,010
受取利息	4,361,071
支払利息	△ 32,061
(B) 有価証券売買損益	△ 5,334,236
売買益	191,600
売買損	△ 5,525,836
(C) 保管費用等	△ 955
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,006,181
(E) 前期繰越損益金	504,860,995
(F) 追加信託差損益金	28,297,685
(G) 解約差損益金	△431,990,771
(H) 計(D+E+F+G)	100,161,728
次期繰越損益金(H)	100,161,728

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,970,066円
三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	43,682,881円
三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	217,654円
三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	407,171円
三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンド>	24,781,723円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,221,253円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	945,824円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2,576,702円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,148,614円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	67,305円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンド>	3,491,872円
三菱UF J	欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	47,026,508円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)		1,285,463円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)		1,147,224円
新興国ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)		1,068円
新興国ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)		10,884円
三菱UF J	米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UF J	米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	20,181,510円
PIMCO	ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	109,209円
PIMCO	ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	158,381円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20,660円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40,278円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	955,887円
三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,559,264円
三菱UF J	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	442,974円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン	通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン	通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン	通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
三菱UF J	米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UF J	米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	19,255,183円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	554,804円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)		1,936,118円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)		9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)		9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)		9,829円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,834,580円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	20,551,717円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3,730,759円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	5,059,469円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	2,347,787円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	163,666円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	3,908,079円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3,737,703円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	6,435,081円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	686,803円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	627,788円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	46,726円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	581,687円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンドA>	978,045円
三菱UF J	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンドB>	979,977円
三菱UF J	／ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	1,423,307円

三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,859,081円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,168,184円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
ビムコ・エマーゼィング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円
ビムコ・エマーゼィング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	983円
三菱UFJ/UBS グローバル好利回りCBファンド2013-11 (円ヘッジ) (限定追加型)	982,608円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,827,156円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	357,495円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	168,922円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	3,874,252円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	6,588,018円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,991,470円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	42,906,470円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	8,585,548円
Navio インド債券ファンド	885,566円
Navio マネーボールファンド	1,561,630円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
バンクローンファンドUSA (為替ヘッジあり) 2014-08	11,276,260円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	9,898,381円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	8,107,178円
ビムコ・エマーゼィング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマーゼィング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
三菱UFJ バランス・イノベーション (債券重視型)	365,273,064円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	918,198円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	138,468円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,804円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ バランス・イノベーション (株式抑制型)	3,276,286,700円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)	42,678,508円
MUAMトピックスリスクコントロール (10%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	255,538,832円
三菱UFJ グローバル好利回りCBファンド2013-09 (円ヘッジ) (限定追加型)	196,405,776円
合計	5,462,308,836円

【お 知 ら せ】

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定めるため（分散型に分類）、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行うための、所要の約款変更を行いました。

(2016年3月16日)